



大分市社会福祉協議会

TEL:097-547-7418 FAX:097-547-9559

【開設年月日】平成12年7月19日

【開設日・開催頻度】毎月第2水曜日 9:30~15:00

【開設場所】白木老人憩いの家

【1回の参加人数】約40人(うちスタッフ20人)

【参加費】昼食代500円

【運営協力者】ボランティア、民生委員・児童委員、福祉委員、老人会3役、自治委員

■ 活動内容・サロンの様子

毎回の内容として、はじめに血圧測定等の健康観察・相談を実施し、スタッフ作詞の「たんぽぽ音頭」を歌います。つぎに、年間計画に従った内容で活動を実施しています(昼食、おやつあり)。活動は介護予防活動(体操、脳トレ等)、サロンスタッフや外部講師による講話(健康講話、音楽療法等)、レクリエーション(スカットボール、ゲーム等)などを組み合わせています。

また、年に数回、お楽しみ会(カラオケ、ミニ運動会等)やお出かけサロン(会食、工場見学等)を企画しています。毎回のサロンが終わった後、参加者から「楽しかった。来月が待ち遠しい。」の声と感謝の言葉もあり、みんな楽しんでいます。

■ サロン実施にあたって苦勞していること、苦勞したこと

動きのある活動には会場や台所が狭く、不自由しています。サロンの参加者、スタッフの高齢化が進んでおり、体調に応じた活動の工夫や後継者探しに苦勞しています。また、参加者が固定化しており、新会員の募集をしますが、入って欲しい方がなかなか入らないです。

■ サロンの特徴・工夫していること

地域の様々な団体から協力を得て、スタッフを自治会内の各4組より選出し、サロンの出欠確認や集金の際に見守り・声かけを実施しています。財源の節約の工夫として、毎回スタッフ内講師の支援や物品(野菜、果物、海産物等)の提供も多々いただいています。定期的にスタッフミーティングを行い、参加者の意向等を皆で共有するようにしています。

サロン開催の効果としては、サロンでお互いに繋がることで、孤立や閉じこもり防止ができ、生きがいを感じる人や楽しみにする人もでてきました。また、介護予防を取り入れることで積極的に情報(新聞、テレビなど)を求めたり、身体を動かす姿がみられるようになりました。

■ サロン活動の課題、今後のサロン活動への想い

高齢化が進み、後継者が不足しているのが課題です。

「今日を真剣に生き、明日に希望を抱けるサロンに」をモットーに、元気サロンの目的を見失わず、今できることをみんなで作る、楽しく笑いのあるサロンにしていきたいです。



大分市社会福祉協議会

TEL:097-547-7418 FAX:097-547-9559

【開設年月日】平成17年7月19日

【開設日・開催頻度】毎週火曜日 10:00~11:30

【開設場所】吉野校区公民館

【1回の参加人数】20~25人(うちスタッフ5人)

【参加費】100円

【運営協力者】吉野校区社会福祉協議会、
吉野校区自治委員協議会、吉野校区民生委員・児童委員協議会、
吉野校区青少年健全育成協議会、吉野校区公民館、
吉野校区ボランティア

■ 活動内容・サロンの様子

毎回おもちゃ等を利用しながら、自由に遊んでもらっています。その他に外出(お花見、保育園等)、季節の行事(運動会、クリスマス会等)、講師を招いての活動(音楽療法、健康講話等)、ボランティアによる絵本の読み聞かせなどを取り入れて活動しています。

■ サロン実施にあたって 苦勞していること、苦勞したこと

毎週実施をしているため、チラシを行政支所に置いたり、住民に回覧をまわしたりして参加者を集めることに苦勞しています。



■ サロンの特徴・工夫していること

サロン活動を継続していくため、変わった行事を企画せずに、参加者同士の繋がりをつくる居場所を提供しています。

サロンの効果としては、サロンでこどもルームや保育園の見学に行くことで利用に繋がったり、幼稚園へ就園する際の情報を共有出来たりしています。また、サロンがきっかけで、道で会ったときに会話が生まれ、クチコミでサロン参加に繋がったりしています。

■ サロン活動の課題、 今後のサロン活動への想い

子どもの数は増えていますが、参加者数が少ないので、地域の力を借りて、もっと参加してもらえるようにしていきたいです。

今後は、居場所の提供だけでなく外出の機会を増やしたり、他の地域行事に参加したりと、活動の幅を増やしていきたいと考えています。



浜脇地区社会福祉協議会 会長 加藤 格 さん
TEL:0977-24-0118

【開設年月日】平成18年5月22日

【開設日・開催頻度】3ヶ月に1回 11:00~13:00

【開設場所】首藤民生委員・児童委員宅

【1回の参加人数】10~20人(うちスタッフ4人)

【参加費】なし

【運営協力者】浦田福祉協力員

■ 活動内容・サロンの様子

地域包括支援センターや市高齢者福祉課の方より介護予防となる認知予防体操・健康体操を行います。

また、ビンゴゲームやスタッフ手作りの食事会を実施するなどして、和気藹々と少人数で実施しています。

■ サロン実施にあたって苦勞していること、苦勞したこと

やはり人集めに苦勞しており、参加者が固定され、特に男性の参加者が毎回少ないです。



■ サロンの特徴・工夫していること

身体を動かしたり、歌ったり出来る範囲の中で無理なく参加することが出来、仲間づくりや生きがいづくりが感じられるような家庭的な雰囲気の特徴としています。



サロン活動の課題、今後のサロン活動への想い

年々体調の悪い方が増え、参加人数も減少傾向にある中、楽しい仲間づくり・生きがいづくりを目的として、一人でも多くの方々が参加できるよう無理のないサロン活動を考えています。



春木川地区社会福祉協議会 会長 小椋 重誠 さん
TEL:0977-66-3751

【開設年月日】平成15年12月20日
【開設日・開催頻度】年9回(11、12、3月を除く)
10:00~12:00

【開設場所】中須賀公民館
【1回の参加人数】20~35人(うちスタッフ8人)
【参加費】必要に応じ実費負担あり
【運営協力者】中須賀本町福祉協力員

■ 活動内容・サロンの様子

介護予防となるストレッチ体操から毎回スタートし、行事内容も季節感を感じられるバラエティに富んだ内容を心がけ実施しています。

また、第1回目のサロンは新会員の歓迎を兼ね、ホテルのバスの送迎でランチバイキングに行き、親睦を深めています。

■ サロン実施にあたって苦勞していること、苦勞したこと

男性の参加者が少なく、新たな会員が望めません。また、地域性もありますが1組~13組まであり、公民館までの距離が長く、参加者によっては行き帰りの移動に支障をきたしている方も多いです。



■ サロンの特徴・工夫していること

季節を感じられる行事を基本としていますが、各種関係機関や地域の資源を活用し、参加者のニーズを反映するなどして極力時間が長くないように工夫しています。



サロン活動の課題、今後のサロン活動への想い

活動のマンネリ化と言う課題はありますが、何年間も実施してきていると、恒例化して定着してきているように思われます。「いきいきサロン」を活動することによって高齢者の活動の場が広がり、さらに内容を工夫することによって楽しさも増してきていますので、今後とも引き続いて実施できるよう期待をしています。



すずめの家

TEL・FAX：0979-24-3517

【開設年月日】平成12年9月19日

【開設日・開催頻度】毎週月・火・金曜日 10:00～15:00

【開設場所】すずめの家(中津市中央町)

【1回の参加人数】25～30人(うちスタッフ12人)

【参加費】300円

【運営協力者】地域住民、沖代校区ネットワーク協議会、
近隣の福祉施設

■ 活動内容・サロンの様子

午前中はおしゃべりタイムの雰囲気作りをし、午後にはナツメク等を皆で歌ったり体操したりします。手作り昼食やコーヒータイムの提供をしています。体調管理や危険防止等の見守りもしています。また外部ボランティアの受入れもしており、地域住民との交流も積極的にしています。

■ サロン実施にあたって 苦勞していること、苦勞したこと

活動拠点を得るために5年を要しました。公民館を利用しながらバザーをし、資金作りをしました。活動財源は年3回のバザーと毎回の食事代300円より食材費等を差し引いた残額、中津市社協からの補助金となっています。

人集めに関しては、人は楽しいところに集まってくると思っています。利用者の口コミにより仲間が増えていきます。

■ サロンの特徴・工夫していること

日常的な雰囲気作りを大切に、場作りをしています。近所の人に遊びに行った感じを大切に考えています。

女性スタッフには『お母さん』『お姉さん』、男性スタッフには『お父さん』『お兄さん』という役割があり、利用者の皆さんには家族のような親しみやすさをもっています。午前中は『お父さん』『お兄さん』役の男性スタッフを中心にサ

ロンの雰囲気作りをしています。

週2回の開所に加え、特別養護老人ホームからの認知症の方の逆デイサービスを週1回受け入れています。



■ サロン活動の課題、 今後のサロン活動への想い

次世代リーダーの育成が課題です。リーダーは全体を把握し、方向性を考えて一人ひとりの持ち味を大切に、場作りを考えられる人が良いと考えます。時間はかかるけれど、次世代に譲っていくためにも育てたいです。

公民館で行う、いきいきサロンも大切だと思っています。地域のコミュニティ作りとしては、小さくても日常的なサロンが何ヶ所かできることが住民の力を引き出せるのではないのでしょうか。



代表 吉田 弘芳さん
FAX:0979-24-7758

【開設年月日】平成25年4月7日
【開設日・開催頻度】毎月第1日曜日 10:00~15:00
【開設場所】ひまわりの種(沖代町)
【1回の参加人数】15~25人(うちスタッフ7人)
【参加費】500円
【運営協力者】中津聴覚障害者協会、
中津手話サークル「さつき」、
沖代校区ネットワーク協議会、自治会

■ 活動内容・サロンの様子

毎回、健康チェックと口腔体操をしています。昼食やデザートは毎回すべて手作りでとても好評です。活動内容としてはランチマット作り、こいのぼり作り、ペットボトルで花瓶作り、七夕飾り作り、そうめん流し、大人のぬり絵、クリスマス会など季節感を楽しみながら参加者が一緒に取り組める内容を毎回考えています。山国町のかかしワールド見学に繰り出すなど、時には野外での活動も楽しんでいます。

■ サロン実施にあたって苦勞していること、苦勞したこと

開催日は基本的に第1日曜日に設定していますが、他団体の行事と重なることも多く、開催日を決めるのに苦勞しています。

光熱費など維持費にお金がかかるので、手作り木工製品をフリーマーケット等で販売し財源を補っていますが、毎回の参加費500円と中津市社協からの補助金では賅っていないのが現状です。



■ サロンの特徴・工夫していること

毎回、開催前に運営委員会を開き活動内容や昼食内容について話し合っています。

聴覚障がい者が主になって運営していて参加者にも聴覚障がい者が多いのが特徴です。参加者は毎回サロンを楽しみにしており、次回の開催はいつになるのか、とみなさんからいつも質問があります。



■ サロン活動の課題、今後のサロン活動への想い

サロンが開設されてまだ間もないけれど、これから地域住民ともっと交流していきたいと思っています。

サロンを通して出会った仲間と1泊旅行を計画してみたいと思っています。